

## 地球社会基盤学類 地球惑星科学コース カリキュラムツリー

学習・教育目標	授業科目名																		
	1年				2年					3年					4年				
	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4		Q 1	Q 2	Q 3	Q 4		Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 1～Q 4
(知識・理解) 地球惑星科学に関する知識を習得し、それらを地球環境等の様々な時間・空間スケールの課題に対して活用することができる					インフラストラクチャー概論	地球の科学				基礎地球惑星物理学 A	基礎地球惑星物理学 B				地球惑星物理学 A	地球惑星物理学 B	結晶学 A	結晶学 B	
					基礎地質学 A	基礎地質学 B				基礎地球惑星物質学 A	基礎地球惑星物質学 B				鉱物学 A	鉱物学 B	鉱物学特論 A	鉱物学特論 B	
					地球社会基盤情報処理演習 A	地球社会基盤情報処理演習 B				基礎岩石学 A	基礎岩石学 B				岩石学 A	岩石学 B	岩石発達史 A	岩石発達史 B	
										基礎環境変動学 A	基礎環境変動学 B				古生物学	数理地球惑星科学 A	数理地球惑星科学 B		
															地球環境学 A	地球環境学 B	生命環境進化学 A	生命環境進化学 B	
															環境地球化学 A	環境地球化学 B			
															特別講義				
(技能) 地球惑星科学に関する実験技術や調査法、情報処理能力を習得し、様々な課題に対して応用する					学域GS言語科目(理工系英語 I)	学域GS言語科目(理工系英語 II)				鉱物・結晶学演習 A	鉱物・結晶学演習 B				地球学野外調査法 A	地球学野外調査法 B			
										岩石学実験 A	岩石学実験 B				地球化学実験 A	地球化学実験 B			
										古生物学実験 A	古生物学実験 B				地球物理学実験 A	地球物理学実験 B			
										地球惑星データ解析 A	地球惑星データ解析 B				試料解析実験 A	試料解析実験 B			
															地球学巡査 1				
(関心・意欲・態度) 設定された課題に対し、種々の知識や技術を活用して課題を解決する能力及び継続的に課題に取り組む能力を身につける															応用地質分析実験 A	応用地質分析実験 B			
															応用地理学実験 A	応用地理学実験 B			
															応用地化実験 A	応用地化実験 B			
															応用試料解析実験 A	応用試料解析実験 B			
															地球学巡査 2				
															地球惑星科学ゼミナール A	地球惑星科学ゼミナール B	地球惑星科学ゼミナール C	地球惑星科学ゼミナール D	
(表現) 論理的な思考力を涵養し、論理的な記述、プレゼンテーション、ディスカッション、ならびにコミュニケーションが出来る能力を習得する																			

地球惑星科学  
課題研究  
(1) A  
地球惑星科学  
課題研究  
(1) B  
地球惑星科学  
課題研究  
(2) A  
地球惑星科学  
課題研究  
(2) B